

2020/8/11

(うとQ ブログ 弊社企業コンセプトの真意)

「世代間、国際間、隣人間交流」が弊社の企業コンセプトです。

世代間、国際間と漢語で書いたので、語呂合わせ上「隣人間」交流と書きましたが、真意は「今あなたの隣にいる人との交流」という意味です。

今あなたの隣にいる人が、老人であれ若い人であれ、男であれ女であれ、同国人であれ外国人であれ、遠くにいる抽象的な隣人ではなく、まさに偶然隣に居合わせた、たとえそれが前掲の中のどの人であれ「ちゃんととともに交流しましょうよ」という事です。

「誰とでも仲良く」という意味では決してありません。

「ちゃんととともに」の意味は、喧嘩をしたっていい、決別したっていい。しかし、その前にちゃんとともに話をしましょうという事です。

「おざなり」や「逃げ腰」や「当たらず触らず」や「毒にも薬にもならない」話ではなく、結果の良し悪しは別として、まずは噛み合う話をしましょうと。

「当たらず触らず」の話でお互い「毒にも薬にも」ならないやり取りをして、確かに身の安全は確保されるのかもしれませんが、それで一生の最後の最後になって

「何も思い出せない、何も思い浮かばない人生」だったら、どうするのでしょうか。

他人はおろか、家族との関係においてすら、そうだったら、一体その時、どうするのでしょうか？

我々の事業は「その答えを見つけられるかどうかは分からない」が「少なくとも、できるどころまでいいから、まずは探し始めてみよう」というのがその核になっております。